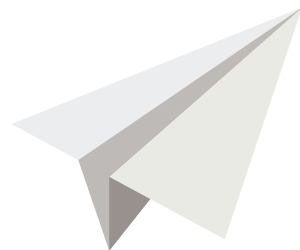


株式会社リニエR 通信

かみひこうき



① 絵画『バラ』

② 抽象画『無題』



- ① 大好き赤色のバラ、赤バラからこれからの自分に対して優しく前向きに生きていく勇気をもらいました。
- ② 色の配合にこだわりました。

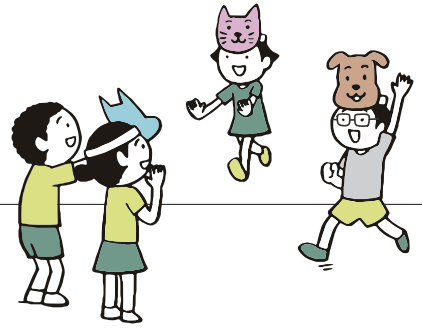
名越 律子 さま



Linie



リニエ シューレ



『おんがく療法コース』開講

6月よりリニエシューレ日本橋校にて第1・第3日曜日に「おんがく療法コース」の開講が決定しました!

豊かな感性や心身の発達を促し、コミュニケーションを楽しむ「おんがく療法コース」

音楽は奏でるだけではなく、ことばや感情を育みます。

うまく表現できない微妙なニュアンスも軽やかに優しく伝えられる音楽。

音色やリズム、ハーモニーを楽しみながらこどもの「やりたい」に寄り添います。



新谷ゆかり(音楽療法士 / 言語聴覚士)

担当は新谷ゆかり(音楽療法士 / 言語聴覚士)です。

ご興味ある方はぜひ、お問い合わせの上体験にいらしてください!

『新入職員』のご紹介

今日ご紹介するのは、作業療法士の八重樫貴之です。



八重樫 貴之(作業療法士)

4月からリニエシューレ日本橋校、武蔵野校でオーダーメイドコースを担当することとなりました作業療法士の八重樫貴之(やえがしたかゆき)と申します。10年間都内の発達センターで0歳から18歳まで子どもたちを5000人以上担当し、地域で育つ子どもたちの発達支援や就学支援を行ってまいりました。また、東京都立特別支援学校の外部専門家を8年間勤めており特別支援教育の経験もございます。

感覚の過敏や姿勢保持、運動が苦手などの感覚運動面、字がうまく書けない板書の内容を書き写すことが苦手などの学習面、発語が少ない上手く自分の気持ちを話すことができないなどの言語面など、お子様のさまざまな悩み事・困り感にオーダーメイドで対応し、子どもの「できた!」をサポートしていければと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

療法士が指導する認知機能をふまえた学び・育ちの支援教室

『リニエシューレ』公式ホームページがOPEN!!

<https://schule.linie-group.jp/>



慢性閉塞性肺疾患 (COPD) について

Q

息切れがひどく、医師に相談したところ、慢性閉塞性肺疾患(以下 COPD)と言われました。薬は処方されていますが、自分でできるリハビリはありますか？

A

リハビリについては、適切な呼吸法の会得、地道な体力作り、呼吸苦に対する安楽姿勢の保持などがポイントとなります。

COPD とは、「Chronic Obstructive Pulmonary Disease」の略で、慢性気管支炎や肺気腫と呼ばれる病気の総称です。タバコの煙などの有害物質を長期間吸入することに起因する肺の炎症性疾患で、喫煙習慣を背景に中高年に発症する生活習慣病です。

患者さんの肺では、空気の通り道である気道が炎症を起こしたり、酸素を取り込む肺胞の壁が壊れたりします。その結果、動作時の息切れや慢性的に咳や痰が続きます。

国内の調査では、70 歳以上の約 210 万人が COPD に罹患していると報告されており、決して珍しい病気ではなく、今後も増えていくことが予想されています。先に述べたように、慢性の疾病ですので、気長に治療を続けることが必要です。

治療の基本は、①禁煙、②薬物療法および在宅酸素療法、③栄養指導、④呼吸リハビリです。このうち、リハビリについては、①呼吸法（口すぼめ呼吸）、②胸郭の体操、③下肢の筋力維持、④呼吸苦時の安楽姿勢保持などがあります。ここでは、紙面の都合もあり、①の呼吸法について以下に紹介します。

呼吸リハビリ（口すぼめ呼吸）のポイント

呼吸苦から浅い呼吸になりがちで努力性の呼吸を避ける為、腹式呼吸を基本とした口すぼめ呼吸が有効。

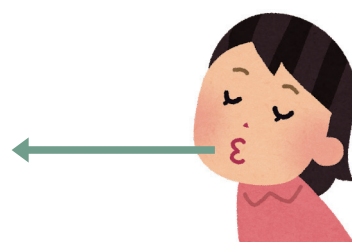
①準備の呼吸と姿勢（腹式呼吸）

背もたれのあるイスなどに深く腰かけ、腹部に手を当て、鼻から吸って口から吐く呼吸を行います。この時、軽く目を閉じ腹部の膨らむ、しぼむ、を感じながら行うと良いでしょう。あくまで、ご自分が苦しくない程度から始めるのがコツです。



②口すぼめ呼吸

①ができれば次は、同じ姿勢で口を山のように、とがらせて同じく鼻から吸って口から吐くように呼吸し繰り返します。この時にできれば時間をかけてゆっくり行うのがコツです。この呼吸が無理なくできるようなら、日常生活や動作でもできるようにすると良いですね。気長に呼吸法を練習してみましょう。



なお、詳しい療養方法やリハビリについては、身近な看護師や療法士に相談しましょう。



始良市や霧島市を中心に訪問看護、訪問リハビリを提供

リエ 訪問看護ステーション あいら

自宅での母子を支える「母子訪問看護」

鹿児島県始良市に事業所を構えるリエ訪問看護ステーションあいらは、始良市や霧島市を中心に訪問看護、訪問リハビリを提供し、医療的ケアが必要なお子さまや、発達や運動機能へのリハビリによるアプローチが必要なお子さまのご相談も積極的にお受けしています。

また、母子支援に特化した母子訪問看護も行っています。母子訪問看護は、妊娠・出産・育児に不安を抱えていたり、身近に相談できる人がいないため相談や交流の場が必要な方や、双子の赤ちゃん、障がいや病気を抱える赤ちゃんなど出産や育児に支援が必要な方に対して、助産師や看護師、療法士が自宅を訪問してサポートを行います。

実際の訪問現場では、一人での沐浴が不安、産後の体調が整わず痛み止めがなければ生活に支障が出てしまう、一人で赤ちゃんのお世話をしていると気持ちが減入ってしまう、戸惑いや心配事もすぐに尋ねられる人がいないなど、支援を必要とする理由は様々です。

さらに、リエ訪問看護ステーションあいら

では、今年度より始良市からの産後ケア事業も受託しました。産後ケア事業は、厚労省のガイドラインでも令和7年3月(令和6年度末)までにまでに全国で行うことが目標に掲げられています。訪問型の産後ケア事業はほとんどの都道府県で助産所や助産師会が引き受けていることが多く、一般の訪問看護ステーションが展開しているのはごく僅かという現状です。リエグループでも唯一の母子支援、産後ケア事業を担う事業所として、今後も取り組みをご紹介してまいります。



さらに詳しい母子訪問看護の様子は
リエグループサイトにてご紹介して
います!ぜひこちらをご覧ください。



5/7(日)に
地域のイベントに出展。
ブースも大盛況でした!



事業所番号: 4664590256

リエ 訪問看護ステーション あいら

〒899-5215

鹿児島県始良市加治木町本町119 季一遊201号室

電話: 0995-73-7581 FAX: 0995-73-7582

【訪問エリア】 始良市／霧島市／伊佐市／湧水町／
鹿児島市の一部(吉田・吉野エリア)

Linie

東京都千代田区神田小川町1-8-8 VORT神田小川町 6F
tel.03-5577-5915 / fax.03-5577-5916
<https://linie-group.jp>

